

# 徳山ロータリークラブ週報

創立1953年

## 2006年(平成18年)10月12日 (職業奉仕月間)

<u>0000</u> 唱	歌	3000000000000000000000000000000000000		
ゲニ	スト	周南市立戸田小学校 養護教諭 小島富美子 氏		
スピ	<b>一</b> チ	「 2006年 夏 ネパール教育支援報告 ~ 見て 歩いて 笑って 泣いて ~ 」		



撮影者: 竹村恭典 撮影場所: 周南市高瀬 コメント: 私は誰でしょう? (答えは次週に掲載予定)

\* 2006~2007年度国際ロータリー ウィリアム・ビル・ボイド RI会長のテーマ

LEAD THE WAY -率先しよう-



## 幹事報告

# 1. 10月度理事会報告

① 新入会員の件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	承認
② 職場例会の件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	承認
③ RI広報補助金の件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	承認
④ その他の件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·承認

#### 2. 例会変更のお知らせ

クラブ名		名	目にち		例会場	変更理由
徳		Щ	10月26日	木	18:30~ 職場例会	於:くだまつ健康パーク
柳		井	10月17日	火	柳井クルーズホテル	5クラブ合同例会の為19日 (木)へ変更の為
柳	井	西	10月19日	木	   柳井グランドホテル 	5クラブ合同例会の為
	光		10月23日	月	ホテル松原屋	職場例会の為 於:東光保育園
防	府	北	10月23日	月	サ゛・ク゛ラント゛ホテルハ゜レス愛	休会 (定款第5条第1節適用)
Щ	口県	央	10月24日	火	ホテルみやけ	新入会員歓迎会の為 18:30~
Щ		П	10月25日	水	ホテルかめ福	清掃奉仕の為、29日(日) へ変更
徳	Щ	東	10月25日	水	笠戸島ハイツ	職場例会の為
	光		10月30日	月	ホテル松原屋	親睦夜間例会の為 18:30~
徳セン	ントラ	山 ジル	10月30日	月	ホテルサンルート徳山	親睦例会の為
周	南	西	10月31日	火	遠石会館	職場例会の為 於:クラブ奈加
防		府	10月31日	火	シャンピアホテル防府	休会 (定款第5条第1節適用)

# 3. 受領物

国際ソロプチミスト徳山	会報 第32号
	- 1 / 1 / 1 · 1

# 4. 地区大会のご案内

10月15日(日)大会2日目

9:00 登録受付開始

9:40 プロローグ

10:00 点鐘

黙祷·来賓紹介·挨拶·祝辞·地区現況報告·各委員会報告·記念事業発表

12:15 昼食•休憩

- 13:00 記念講演 講師 日野原重明氏(聖路加国際病院理事長・同名誉院長)
- 14:30 新世代の時間
- 15:30 表彰・ガバナーエレクト、ノミニー紹介・RI会長代理所感・ガバナー謝辞等
- 16:50 閉会
- 17:30 懇親会 開宴
- 19:00 閉会

※バス・・・防長本社 7:10発、ポプラ徳山駅前店前 7:20発

## 委員会報告

## 《親睦》

・コンペWESTのご案内

とき: 11月11日(土) ところ: 徳山C. C.

※参加希望者は事務局へご連絡下さい。

#### 《出席》

- ・8月24日(木)の修正出席率 97.50 %
- ・8月31日(木)の修正出席率 97.50 %
- •9月 7日(木)の修正出席率 92.50 %
- ・9月14日(木)の修正出席率 92.50 %
- ・9月21日(木)の修正出席率 97.50 %

## ・前回(10/5)未メークアップ者報告

米野君、美好君 ※出席率100%にご協力をお願いします。(10月18日まで)

#### 《 社会奉仕 》

#### ・秋の収穫祭のご案内

1. 日時 : 11月3日(祝•金)

2. 場所 : 須々万本郷中市621-1「不我欺園」

3. 内容 : 10:00 集合

10:30 作業開始

12:00 昼食(現地料理)

13:00 ゲーム 他

14:00 解散

※本日出欠表を回覧致しますので、ご記入下さい。

#### 《 ロータリー情報 》

### ・職業奉仕について②職業奉仕理念の誕生と発展

今から101年前、1905年(明治38年)2月、若き弁護士ポール・ハリスは温めてきたアイデアを仲間3人と実行に移しました。それは「職業上の交友は家族的・友愛的交友たり得ない」との従来の考え方を打ち破り、両方の友情を併せ持つ親睦団体をつくる実践です。職業人が友愛の精神で互いに助け合う、ロータリー・クラブの誕生でした。

時代は、企業家にとって政府から何の制約も受けず、富と権力の追求をよしとする世の中です。クラブの生まれた米国中部の大都会シカゴでも「競争に情は無用」との考えが、まかり通っていました。野放しの資本主義の下、同業者を敵とみなし、競争相手が倒産すれば喜んで気がとがめないという、すさんだ考え方が社会に漂っていました。そうした潮流をなんとか変え、職業人同士が「心からの友」になれるように編

み出したのが、職業上の相互扶助、すなわちお互いの職業を理解し、抱える諸問題について衆智を集めて助け合う、という精神のクラブです。

相互扶助を円滑に行うためのアイデアが、同業者間の疑心暗鬼を招かないようにする「1業種1会員」の原則です。競争を極力薄めるシステムで、友の輪を育てようという知恵でした。これが今の「職業分類制度」の始まりで、ロータリーが現在のような世界3,200ヵ所以上、120万人余のネットワークを擁するまでに発展するバックボーンの1つになったわけです。職業人が友情を育む中で重要となったのが、職業上の道徳、信頼をいかにつくり上げていくかーであるのはまた、当然の帰結と言えます。それは活動における職業倫理の導入であり、それを強調することです。

シカゴ・クラブの初期会員、または理論的主柱として著名なアーサー・シェルドンの言葉が象徴的です。全米ロータリー・クラブ連合会結成時の大会でいわく、「正しい行為は報われる。職業は人類の奉仕の科学である」。職業奉仕こそ社会に奉仕する最も有効な手段だ、と説いています。この理念こそロータリーの奉仕団体としての存在価値を示すものにほかなりません。他団体にない精神的拠り所と言って差し支えないでしょう。

その後、職業奉仕の理念を基盤としたロータリーを言い表す標語が生まれています。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。さらにロータリーの綱領には職業倫理に関する項目が必ず加わり、当然、会員は自分の職業、職種を、社会に対する奉仕の機会だとみなすようになりました。一般奉仕概念をベースとする現在の4大奉仕の中でも職業奉仕はロータリーの本質に沿い、運動発展の中心的位置を占め続けています。

【※参考:ロータリアン必携、ロータリークラブ(千趣会)、その他】

担当:河野一郎

## 《 職業奉仕 》

・職場例会のご案内

1. 日時 : 10月26日(木) 18:30~

2. 場所 : くだまつ健康パーク

※本日出欠表を回覧致しますので、ご記入下さい。

# 《会合》

•10月10日(火)呑生に於いて「かんの会」が開催され、19名が出席致しました。

# 《 ローターアクト 》

・例会のご案内

1. 日時 : 10月25日(水) 19:00~

2. 場所 : 中央地区公民館

3. 内容: 「ハロウィンについて」

※次週出欠表を回覧致します。